1　年　数学　科　休業中の課題（5月26日～）アドバイス

取り組み時間（目安）
4～5時間

①学習の目標

正の数・負の数の乗法・除法の計算や乗法・除法が混じった計算ができる

②準備するもの

教科書，プリント No.26～31，数学の学習ノート

③学習の方法・手順

①プリントと教科書を使って学習する

(1)ノートに課題プリント No.26～31 を 1 枚ずつ貼りましょう。

(2)教科書 P.38 からの内容をよく読んで、プリントの空欄や下線にあてはまる言葉や数字などを書き込みましょう。練習問題や問いは、例を参考にしてやってみましょう。

(3)取り組みが終わったら解答冊子を見て、赤ペンで丸つけします。間違えたり分からなかったりした問題は正しい解答を余白に写してやり直しをしましょう。

②数学の学習ノート(問題集)を使って復習、練習する

①の課題で学習したことを使って、問題集の問題を解き、丸つけ、やり直しは、①と同じように取り組みましょう。

④学習のポイント・取り組み方の例

プリント No.26（逆数）	○正の数、負の数には逆数というものがある、ということを理解して、計算に活用しましょう。
プリント No.27 （分数の除法）	○**分数の除法は、逆数の乗法へなおすことがポイント！**
プリント No.28 （乗法の計算法則）	○乗法の計算法則は、効率よく計算に利用できる法則です。左から順番に計算する、(かっこ)の中から計算するなどの計算の約束事と同じように、乗法の計算法則を活用してみましょう。
プリント No.29～ （乗除の混じった計算）	○3つ以上の数の乗法では、**まず先に答えの符号を決めることがポイント！符号の決め方は、負の数がいくつ含まれているかで決めることができますよ。** ○乗法と除法が混じった計算では、**まずすべて乗法にすることがポイント！**
数学の学習ノート	○プリントで学習した内容の練習問題として取り組みましょう。

★わからなかった問題は、答えを見る前に教科書やプリントを見てヒントを探しましょう。解答欄を空欄のままにせずに、自分なりの解答をかくことが実力アップになります。間違えたとしても、なぜ間違えたのかを理解することで、さらに学習を深めることができます。答え合わせ・丸つけをしたときに間違えた問題があったら、自分の解答は消さずに、正しい解答を余白などに書き写してやり直しをしましょう。

⑤自己評価の仕方

(1)逆数が理解できましたか。

(2)分数をふくむ正の数・負の数の乗法・除法の計算ができましたか。